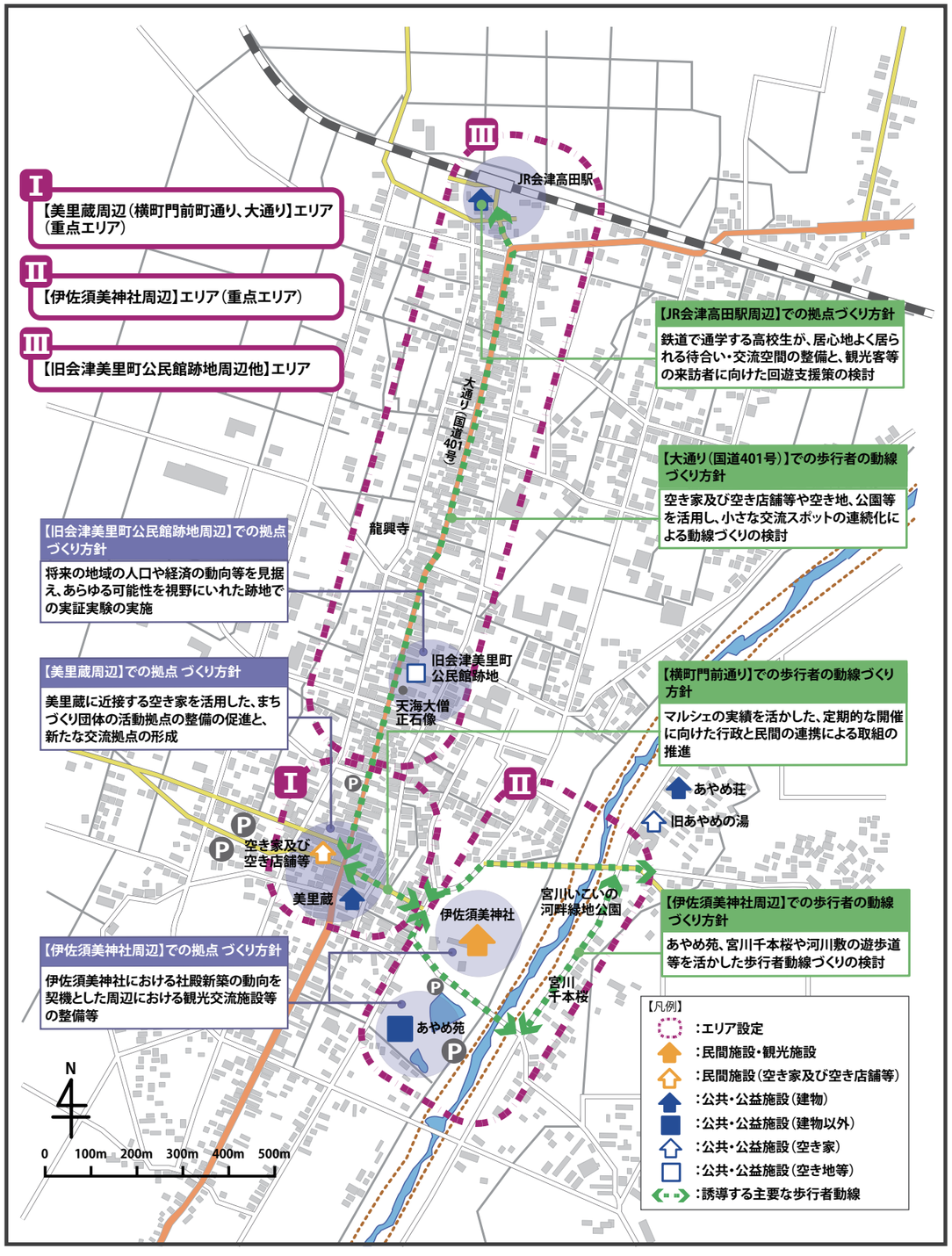
対象地域

高田地域の中心市街地のうち、都市機能や観光拠点等が比較的集中するⅠ：旧会津美里町公民館跡地から横町門前町通りまでの大通り（国道 401 号）、集客の中心であるⅡ：伊佐須美神社、これらを結ぶ横町門前町通り、Ⅲ：旧会津美里町公民館跡地エリアを対象地域とします。

エリア別の方針と重点エリア

これまでの協議会活動等における検討結果やアンケート調査結果、またワークショップの結果を踏まえ、賑わいづくりに向けて、３つのエリア別の方針を示します。これらのエリアの整備は、行政と連携しながら一体的に進めていきます。



●美里蔵周辺（横町門前町通り、大通り）●

「美里蔵」などの既存のまちなか拠点に位置する横町門前町通りは、伊佐須美神社に隣接し、高田地域の歴史と文化を感じられる重要な場所です。ここでは、地域住民や観光客の交流拠点として魅力を高めていくことを目指します。

また、このエリアにエリプラの活動拠点を整備することで様々な人材が集まるハブ（結節点）機能を持たせ、人材育成と地域課題解決の拠点づくりを進めます。

●大通り（国道 401 号）●

大通り（国道 401 号）は高田地域の主要な道路で、地域の商業施設や金融機関等が集まると共に、お祭りの舞台としても親しまれる地域を代表する通りです。

空き店舗や空き地を活用して町民が集い、観光客も立ち寄り交流する横町門前町通りと一体となった魅力づくりを進めます。

●伊佐須美神社周辺●

伊佐須美神社は地域住民にとって大切な信仰の場、憩いの場です。また毎年６月に開催されるあやめ祭りでは県内外から 12 万人が訪れるなど、多くの参拝客や観光客が足を運ぶ観光拠点でもあります。

伊佐須美神社が令和 12 年（2030 年）に社殿再建を目指していることから、この機会に周辺地域においても、観光客の滞留や回遊を促すと共に、住民が誇れる象徴的なエリアとなることを推し進めます。

当面は、マルシェ等の開催や仮設店舗による賑わい施設を実験的に導入し、利用状況やニーズの検証を進め、将来的には民間による観光交流拠点の整備を目指します。行政は民間の進出に必要な環境を整えます。

●旧会津美里町公民館跡地周辺●

旧会津美里町公民館跡地は、まちなかの中心として、長年町民に親しまれてきました。このエリアではまちの将来を見据え、暫定的に整備し、実証実験を行いながら、今後の活用方法を検討していきます。

またエリアには、天海大僧正生誕地の碑や、国宝一字蓮台法華経を継承してきた龍興寺があるなど、高田地域の歴史と文化を象徴する役割も担っていることから、行政と連携しながら観光回遊拠点としての活用を進めます。

●JR 会津高田駅●

JR 会津高田駅は高校生の利用や、全国的に人気の只見線の停車駅であることから、「町の玄関口」と言えます。行政他との連携を図り環境の向上を目指します。